

国際共同シンポジウム 都市の社会空間と交流 —水都としての上海と大阪を中心に—

▶2025年11月1日（土）、2日（日）

▶大阪公立大学森之宮キャンパス11階1111教室

本シンポジウムは、大阪公立大学大学院文学研究科と上海社会科学院歴史研究所の連携による国際共同シンポジウムの一環として開催されるものです。両者はこれまで、上海と大阪を対象とした近世～近代の巨大都市の社会構造をめぐる共同研究を積み上げてきています。なかでも今回は、巨大都市の水辺の利用、都市における物流・文化交流の国際比較について共同研究の発展を図ることをめざします。比較史や共同研究の豊かな可能性を共有する場にしたいと思います。

なお、報告と議論は中国語・日本語の両言語で行う予定です。関心をお持ちの皆さんのご参加を歓迎します。



Osaka Metro中央線・長堀鶴見緑地線、JR大阪環状線「森ノ宮」駅 徒歩約13分
※校内の食堂は土日休み。コンビニは駅周辺にあります。

事前申し込み不要
参加費無料

DAY 1

11月1日（土） 9:30～16:45

Opening 9:30～10:00

Special Session 10:00～12:45

基調報告：塚田孝氏・馬学強氏

Session I 14:00～16:45

「都市社会の生活空間と水辺」

DAY 2

11月2日（日） 9:30～17:30

Session II 9:30～11:30

「都市と民衆文化」

Session III 12:30～14:15

「水辺空間の利用と社会集団：大阪」

Session IV 14:30～16:30

「水辺空間の利用と社会集団：上海」

総括討論 16:30～17:30

国際共同シンポジウム

都市の社会空間と交流 —水都としての上海と大阪を中心に—

11月1日 (土) 9:30~16:45
Opening 9:30~10:00
Special Session 10:00~12:45
Session I 14:00~16:45

11月2日 (日) 9:30~17:30
Session II 9:30~11:30
Session III 12:30~14:15
Session IV 14:45~16:30
総括討論 16:30~17:30

DAY 1

11月1日 (土) 9:30~16:45

- ・ Opening 9:30~10:00
- ・ Special Session 10:00~12:45
基調報告
▶ 塚田孝 (大阪市立大学名誉教授)
「日本近世の社会と史料
—大坂から／比較史から考える—」
▶ 馬学強 (上海社会科学院歴史研究所)
「清代上海港の商船と「鈔泥蕩地」問題
—商船会館の「公産」に対する考察を兼ねて—」
▶ コメント・ディスカッション: 彭浩 (大阪公立大学)
- ・ Session I 14:00~16:45
「都市社会の生活空間と水辺」
▶ 呉偉華 (中山大学)
「近世大坂の町共同体と商人集団」
▶ 齊藤紘子 (大阪公立大学)
「近世大坂における堀川の管理—町文書による検討—」
▶ 劉雅媛 (上海社会科学院歴史研究所)
「なぜ「市」なのか?: 清末民初上海の都市地方自治
とその末端統治の動向」
▶ 李東鵬 (上海音像資料館)
「映像の視点から見た蘇州河兩岸の住宅類型、変遷
と現状分析研究」

連絡・問い合わせ先

大阪公立大学大学院文学研究科周縁的社会集団国際共同研究プラットフォーム
〒536-0025 大阪市城東区森之宮2丁目1番
132 佐賀朝研究室気付
事務局E-mail
marginalsocialgroups.icrp@gmail.com

主催: 上海大学文学院、大阪公立大学大学院文学研究科

共催: 大阪公立大学大学院文学研究科人文学学際研究センター (HIRC)、周縁的社会集団国際共同研究プラットフォーム、
大坂・周縁〈史料と社会〉科研 (代表: 塚田孝)、戦略的研究 (拠点形成型)「大阪の歴史文化研究拠点をめざす学際的研究」

図版1: 「安治川橋」(1868年頃、『写真浪花百景 上編 中編』、大阪市立図書館デジタルアーカイブ)

図版2: 「The Bund, Shanghai in 1928, showing a view of the World War I Memorial, which was destroyed by the Japanese during World War II」(Wiki「外滩」)

DAY 2

11月2日 (日) 9:30~17:30

- ・ Session II 9:30~11:30
「都市と民衆文化」
▶ 王世禎 (大阪公立大学・HIRC研究員)
「宋代の都市における流通労働者の身分と社会空間」
▶ 吉元加奈美 (京都精華大学)
「道頓堀: 芝居地を中核とした社会 = 文化構造」
▶ 久堀裕朗 (大阪公立大学)
「道頓堀芝居小屋の東西—竹本座と豊竹座—」
- ・ Session III 12:30~14:15
「水辺空間の利用と社会集団: 大阪」
▶ エストラダ・リース (大阪公立大学・博士後期課程)
「近世大坂における土砂運送と川船集団」
▶ 崎島達矢 (大阪公立大学)
「明治初期大阪の川船業とその取締り」
▶ 島田克彦 (桃山学院大学)
「両大戦間期の大坂築港における労力供給請負業」
- ・ Session IV 14:30~16:30
「水辺空間の利用と社会集団: 上海」
▶ 葉舟 (上海社会科学院歴史研究所)
「上海漕河涇の変遷: 唐氏家族史料を中心に」
▶ 張智慧 (上海大学)
「清末民初における黄浦江沿岸地「升科」問題に関する研究—日本郵船株式会社上海支店を例として—」
▶ 張秀莉 (上海社会科学院歴史研究所)
「民国時代の蘇州河沿いの上海造幣廠」
- ・ 総括討論 16:30~17:30
総括コメント 吉田伸之 (東京大学名誉教授)
全体討論
閉会挨拶 佐賀朝 (大阪公立大学)